

洗面化粧台「ティアリス」と「BTG」シリーズに、 省エネ効果の高い「節湯C1対応水栓」を、新たに標準装備しました。

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役社長：井上 強一）は、洗面化粧台「ティアリス」と「BTG」シリーズに、省エネ効果が高い「節湯C1対応水栓」を新たに標準装備します。「ティアリス」は7月31日より、また「BTG」は8月28日より受注を開始致します。

省エネ住宅ポイント対象商品である「節湯C1対応水栓」は、よく使われるレバー中央位置で水を優先して吐水し、水と湯の境にカチッと伝わるクリック感を設けることで、湯水をきちんと使い分け、ムダなガスや電気の使用を防ぎます。これにより従来の水栓に比べると、約30%の省エネ効果が期待できます。※試算条件は（一社）日本バルブ工業会による（ティアリスの場合）



機能性を重視したすっきりとしたデザインに加え、設置位置をボール内に設けたので、水じまいに優れています。

また、洗面化粧台全シリーズのミラーキャビネットに、省エネで長寿命な直管LEDライトも、蛍光灯からの変更オプションとして7月31日より受注を開始しております。



左：ティアリス
間口 75cm～
¥220,000～

右：BTG
間口 60cm～
¥93,000～

下記より画像をご入手できます
<http://cleanup.jp/press>